



## 歳時記:夏の富士山のひょっこり

湿気の多い夏場になると、富士山は霧や雲に隠れる日が多い。地域によっては「カスる」と呼んだりもする。そんな時期にひょっこり顔を出す富士山は、実にチャーミングである。

## 働き方改革

6月18日・20日に三島市の株式会社アイティエスさんと協同で働き方改革セミナーを開催しました。開催内容は中面のレポート記事をご覧ください。

いくら改革といっても、クラウドだの、ロボットだの、効率化だのいうと「仕事が無くなってしまふのでは」という心配の声も聞かれます。

しかし、ただでさえ求人も大変な時代ですし、少子高齢化の波で実働で働ける人はゆるやかに減っていくでしょう。そんな中で貴重な戦力のスタッフが、不毛な単純作業に時間をとられてしまつては、会社にとって大きな痛手です。

もちろん、そうした各種のサービス、システムを利用するには月数千円から、大きいと月に数万円まで、それなりの経費もかかりますが、経費というより「投資」の概念で、それによって得られるメリットに目を向けてほしいと思います。

- 1 : 現在の会社の課題をピックアップ
- 2 : ITの側面からそれらが解決できるか否かカボスやITSに相談【秘密厳守】
- 3 : 条件が会えば、改革スケジュールを策定して徐々に実行していく

なお、弊社カボスも、今月からクラウド業務システムを一部導入しました。社員がリアルタイムで円滑に情報共有できるようになり既に効率が向上しています。サンプルもお見せ可能ですのでご相談下さい。

## SNSやブログの基本とは

Twitter、Instagram、FacebookなどSNSやブログなどの活用に必要な基本事項は、端的にいえばこの3つです。

- 1 : 人の役に立つ内容
- 2 : 共感出来る内容
- 3 : 面白い内容

「富士宮 駐車場」と検索すると未だに数年前に代表田邊が駐車場事情を書いた個人ブログが上位に出てきます。おそらく上記で言うところの「1」の役に立つ内容に通じているからと推定されます。

そんな一例から考えてみても「見る人の役に立つ、有用な情報」「網羅性の高い情報」をこまめに更新し続けていく事がとても大事であることを実感出来ます。

### 【SNSやブログはゴールではない】

SNSやブログは自社WEBや通販サイトへ誘導するための販促ツールで、「スタート」と捉えたほうが良いでしょう。

### 【そしてアクセス解析や効果測定を】

実際にどのソーシャルから流入して、サイトへのアクセスや実際の注文、問い合わせがあったのかを知ることが重要です。

何人の来場があって、何人が購入などの行動を起こしたのか？どこからやってきてどこから離脱＝サイトを離れたのか？

特に気をつけるべきは、最近Facebookの効果が落ちていきますので、ちゃんとした検証もないままに、闇雲にFacebookに時間を注ぎ過ぎないようにご注意を。

# Miya-now-know 富士宮ナウ&ノウ

## 7月13日に食のセミナー



富士宮やきそば学会が主催となり、下記の講演会が開催されます。全国の B-1 の会長の野瀬氏、コナモン協会会長の熊谷氏を迎えて講演会とパネルディスカッション開催です。

食の地域おこしとは何なのか、そしてこれからどうあるべきなのか。富士宮やきそば学会会長野瀬氏や過去して半年、同志であった B-1 野瀬氏と、コナモン協会熊谷氏の 2 名をスペシャルゲストにフォーラムを開催！

**令和元年 7月13日(土)**  
午後 2 時より **入場無料**

会場：富士宮駅前交流センター「きらら」集会室

### 第1部 特別講演会



#### 「食は県民性では語れない」

講師：野瀬 泰申 (のせ・やすのぶ)

日本経済新聞特任編集員、「B-1 グランプリ」主催団体「ご当地グルメでまちおこし団体連絡協議会」(愛Bリーグ) 会長。1961 年、福岡県久留米市生まれ。東京都立大学卒。1975 年、日本経済新聞に入社。30 年にわたって日本の食文化の伝播と分布を取材する。著書に「天ぷらにソースをかけるか?」「食は『県民性』では語れない」「食品サンプルの誕生」など。



#### 「コナモン文化のヒーロー、焼きそばの未来」

講師：熊谷 真菜 (くまがい・まな)

食文化研究家・日本コナモン協会会長。B-1 グランプリ第 1 回大会からすべての大会に参加。富士宮やきそば学会設立と同時に、日本コナモン協会を立ち上げ、大会の名店主らと開発した「愛敬焼やきそば」をはじめ、世界が目指すコナモン文化の普及と継承に注力する。著書は「野もん、庶民の食文化」(朝日新聞社)。

- 日時：令和元年 7 月 13 日土曜日 14 時より
- 会場：富士宮市駅前交流センター きらら集会室
- 登壇者 (敬称略)：
  - 野瀬 泰申 (愛 B リーグ会長)
  - 熊谷 真菜 (日本コナモン協会会長)
  - 渡井 正二 (富士宮市文化財審議会委員)
  - 渡辺 孝秀 (富士宮やきそば学会代表)

# Next creation 次世代創造コラム 045号

## あなたの知らない富士宮 富士宮市史より

昭和 40 年台に刊行された、富士宮の歴史や各種データを綴った「富士宮市史」上巻。じっくり読んだことのある方がどれだけいるだろうか。調べ物で読む機会を得たのだが、地域の伝承についての記述が非常に興味深い。

- 坂上田村麻呂が浅間大社を建立したというのは本当だろうか?
- コノハナサクヤ姫が定着するまでは浅間大社には男の神が祀られていたのでは?
- 源頼朝がどこで巻狩したのか?
- 源氏、武田、織田、今川、徳川など数多くの武将が富士宮を大事にした理由とは、など、単に「歴史書」というよりは、表に出てこない「あなたの知らない、本当の富士宮の歴史」を表した研究書物の側面があると感じた。とにかく定説への「ツッコミ」が多いのである。

「諸事情により、最終的な刊行には長い年月を要した」と、著者団はあとがきに記しているが、個人的な想像だと、そうした物議を醸すような研究、ツッコミ、推論などもまじえた「一石を投じる書」の性質を持っていたからなのではないか、と思われる。

だが、市当局や関係者の粘り強い姿勢で、完成を見るに至った情熱は評価すべきであるし、●●は○○がルーツです、と一般に言われていることを鵜呑みにしない姿勢で物事を多面的に見る事の大切さを、静かに密かに私達に伝えているように思う。

有限会社カボスメディアワークス 田邊 元裕

# PC Support パソコンサポート

## Windows 10 早めに・こまめに立ち上げ

令和元年になり、多くの Windows アップデートが読み込まれている関係で「動作がイライラするほど遅い」「仕事にならない」などの現象に見舞われている方は少なくありません。

日常からこまめに、パソコンを立ち上げて、アップデートを完了しておくことをおすすめします。

## Windows 10 の買替えやアップグレード

そんな Windows 10 も大変ですが、Windows 7 もそろそろ終わるので大変です。比較的新しい機種なら、OS を購入してアップグレードも可能ですが、単純にアップしても、ハードディスクやメモリといった部品がついてこれないケースがあります。

そうするとソフト代、部品代あわせると 4~5 万を超えてしまうことも少なくなく、結局買い換えたほうが良かったというケースが多々あります。「この機種だとどっちがオススメ?」というようなご相談も OK です。遠慮なくご連絡下さいませ。

## 中古 PC 入荷

下取り・再整備済みの中古 PC が若干ですが入荷しました。(無くなり次第終了)

<http://fujisannet.com>

オンライン購入もできますが、お取引先様で、弊社まで取りに来て頂ける方、送料がかりませんのでリーズナブルです。

在庫確認や相談は 0544-22-1711 担当：田邊または植松まで



## 中古 PC ・周辺機器無料引き取りします

★富士宮・富士地区のお客様向けに、パソコン・液晶モニター・小型の周辺機器などを無料回収しています。

(遠方の方、プリンター・ブラウン管型や大型事務機は有料・別途見積)

※壊れていても大丈夫です ※遠方のご相談下さい。

★回収した部品等は適正にリサイクル・再利用させていただきます。

★HDD の破砕証明(有料)もお見積り致します。

★問い合わせは **0544-22-1711**

(静岡県公安委員会 古物商許可 491110129900号)

# Staff スタッフコラム

制作部 小山 翔子

「自分もやらなくては!」そんな気持ちにさせてくれたのは「人生がときめく片づけの魔法」と言う本です。

そこには、多くの人が片づけられない一番の原因は、モノが多い事。モノの量を把握していないからしかも引き出しなどに入ったままで「モノが眠っている状態」全てを、収納から出して、床に広げ、空気に触れさせなければならない。

その時、自分自身が一つひとつのモノを手に取り「捨てるモノ」を選ぶのではなく「残すモノ」を選んでいく。その時大切なのは「場所別・部屋別」にするのではなく、必ず「モノ別」で考える。

例えば、洋服ならば、家じゅうにある洋服をひとつ残らず出して 1 か所にまとめるそうです。そうする事で、自分がどれだけ持っているか認識し、しかも、服をハンガーで吊るすのではなく、四角くなるよう畳み立てる事で収納も 2~4 倍になり季節に応じた衣替えもなく服を組み合わせながら着こなす事も出来るようになっていく。

新しい物を衝動買いするのではなく、今これは自分にとって必要な物であるかを手に取って確認し、整理することが大切だと知る事が出来る一冊でした。

